

日本赤十字社長野県支部現勢

1 沿革 明治22年(1889年) 長野委員部設置
明治23年(1890年) 長野支部に改称
昭和27年(1952年) 長野県支部に改称

2 支援者 個人 262,309人
法人 5,320法人
合計 267,629

3 本社理事 1人
4 本社代議員 6人
5 支部評議員 40人
6 支部役員 支部長 阿部守一
副支部長 関昇一郎 牛越徹 羽田健一郎
監査委員 三木正夫 貴舟豊 小澤輝彦

7 有功会員 個人 122人 法人 72社 合計 194

8 青少年赤十字

204校	小学校	66校	19,801人
41,274人	中学校	68	19,622
	高等学校	68	1,801
	盲学校	2	50

9 赤十字奉仕団

92団	地 域	77団	28,023人
28,979人	青 年	4	154
	特 殊	11	802

10 講習普及活動(令和3年度)

	講習回数	受講者数	指導者数
救急法	353回	7,274人	220人
水上安全法	0	0	10
健康生活支援	20	527	85
幼児安全法	38	571	67
雪上安全法	0	0	2
合計	411	8,372	384

11 國際活動

アジア・大洋州給水・衛生キット支援事業	720千円
レバノンシリア難民支援事業	960千円
東アフリカ3か国地域保健強化事業	720千円

12 災害救護

医療救護班	常備 16班 116人
無線局	108局
救護車両	48台
救護物資備蓄倉庫	長野市・松本市・上田市・岡谷市・須坂市・小諸市・伊那市・駒ヶ根市・中野市・大町市・佐久市・千曲市・東御市・小海町(2)・軽井沢・富士見町・辰野町・平谷村・喬木村・天龍村・木曽町・池田町・各赤十字施設 計 30カ所
救援物資備蓄状況	毛布 22,267枚 安眠セット 10,172個 緊急セット 5,900個 タオルケット 2,790枚

13 看護師等養成

看護専門学校	在校者数
長野赤十字看護専門学校	25人
諫訪赤十字看護専門学校	106
合計	131

14 医療事業

病院	病床数	介護医療院
長野赤十字病院	680床	0床
諫訪赤十字病院	455	0
安曇野赤十字病院	316	0
飯山赤十字病院	288	0
下伊那赤十字病院	72	※34
川西赤十字病院	84	0
合計	1,895	34

※令和3年10月、介護医療院を開設 (療養病床34床を転換)

受入患者数(令和3年度)	1日平均
入院 547,920人	1,500人
外 来 813,300	3,361

15 血液事業

血液センター
長野県赤十字血液センター
問御所出張所「長野献血ルーム」
松本公園通り出張所「松本献血ルーム」
松本供給出張所
諫訪出張所

献血者数(令和3年度)	供給本数(令和3年度)
成分献血 29,159人	全 血 0本
400ml献血 48,126	赤血球 42,527
200ml献血 927	血漿 11,053
合計 78,212	血小板 9,726

16 社会福祉施設

児童福祉施設	在所者数
松本赤十字乳児院	18人

17 職員数

病院	医師	看護師	その他職員	合計
長野県支部	0人	0人	14人	14人
長野赤十字病院	193	792	387	1,372
諫訪赤十字病院	126	598	419	1,143
安曇野赤十字病院	52	276	251	579
飯山赤十字病院	26	180	187	393
下伊那赤十字病院	10	66	56	132
川西赤十字病院	7	47	56	110
長野県赤十字血液センター	6	45	90	141
松本赤十字乳児院	0	4	28	32
合計	420	2,008	1,488	3,916

18 会計(令和3年度決算)

一般会計(支部)	収入	613,483千円
	支出	612,196
医療施設	収入	60,391,495
	支出	54,458,095
社会福祉施設	収入	319,609
	支出	257,405
合計	収入	60,711,104
	支出	54,715,500
合計	収入	61,324,587
	支出	55,327,696

(特に断りのない統計数字等は、令和4年3月31日現在)